

学校教育目標

「ともに學ぶ子」

具体目標

たくましい体（げんきアップ）

学ぶ意欲（まなびアップ）

豊かな心（こころアップ）



# 黒北小だより

令和7年度 3月号

児童数 230名



〒349-0142 埼玉県蓮田市大字南新宿 800 番地 ☎048-768-4180 FAX048-768-4141

## “生きる言葉”



2月は子供たちが感謝の気持ちを伝える会がいくつかありました。「ありがとう集会」は日頃子供たちの登下校や学習などでお世話になっている方々へ、「6年生を送る会」は今まで下級生や学校のために活躍してくれた6年生へ、手紙やペンダント、ダンスや歌など様々な表現方法で気持ちを伝えていましたが、それらの中で「生きる言葉」が大きな役割を果たしていました。

私は今、俵万智さんの「生きる言葉」（2025年「新潮社」）という本を読んでいます。いくつか心に残った部分を紹介します。

お子さんがゲームをやりがあってキリがなかったの、わかってもらうために次のような話をしました。「ゲームが面白いのは、わかる。でもね、これはおやつなんだよ。ケーキやチョコレートと同じ。おいしいからって朝はケーキ、昼はポテチ、夜はチョコレートだったら、大きくなれないし、病気になってしまうよ。だからゲームも、おやつみたいに分量と時間を決めて、楽しくやろう。」



このたとえは説得力があったようで、お子さんも「うまいこと言うね！」と納得し、ゲームをした時間と同じだけ本を読むというルールも付け加えました。小学校2年生になってからは外遊びに夢中になりゲームをしなくなりました。理由を聞いたら、

「だってお母さん、オレが今マリオなんだよ！」

外遊びが冒険と同じで、自分が主人公のようだと感じたそうです。

もう一つのエピソードです。俵さんが電車に乗っていたら、若い男の子が「オレ、そのときばかりは腹が立って、面と向かって電話しちゃったよ」と言っていたとのこと。「面と向かう」とは相手と直接顔を合わせ、向き合っている状況のことです。ただ、どうやら彼は日常的にパソコン通信をしていて、通信相手とかなりひどいトラブルになり、頭にきたのでメールでの抗議ではなく電話で直接話したようです。電話をかけて直接肉声で話すことが彼にとっては「面と向かう」だったようです……。

子供たちが相手と話す時、他の“人”や通信機器などの“もの”が入って間接的にしか伝えられなくなってしまったら、本来の気持ちが伝わらずトラブルも多くなります。それを考えると、「ありがとう集会」や「6年生を送る会」は直接顔を合わせて気持ちを伝える大切な機会だと考えています。全体の場で学んだことを生かし、子供たち一人一人が相手と顔を合わせて「言葉」と気持ちを伝えていけるように、学校では指導支援をしていきます。御家庭でも自分で自分の気持ちを話すことができるよう、励ましの声かけをお願いします。

令和7年度もあとひと月となりました。

一年間御協力いただき、ありがとうございました。

黒北小HPは  
こちらから⇒



## 3月の行事予定

日	曜	主な行事予定
1	日	
2	月	全校朝会 通学班編制 一斉下校
3	火	
4	水	B日課5時間 教育相談日
5	木	委員会活動
6	金	表彰朝会
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	B日課6時間
11	水	B日課6時間
12	木	B日課5時間 卒業証書授与式予行
13	金	B日課5時間
14	土	
15	日	
16	月	B日課5時間
17	火	B日課5時間
18	水	B日課5時間 給食終了日
19	木	A日課3時間
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	3時間 6年生お別れ会(1~4年生)
24	火	第41回卒業証書授与式 門出式 A日課3時間 1~4年臨時休業日
25	水	3時間 6年臨時休業日
26	木	A日課3時間 修了式 一斉下校 6年臨時休業日
27	金	学年末休業日(3月31日まで) ※4月1日~7日 春季休業日
28	土	
29	日	
30	月	PTA 監査
31	火	



## 児童の活動の様子

### クラブ紹介朝会(2/4(水))

日ごろのクラブ活動の様子を全児童に紹介しました。1年間のクラブ活動の集大成でした。



### 鼓笛引継ぎ式(2/16(月))

6年生から4・5年生に鼓笛隊の引継ぎが行われました。6年生への感謝の気持ちを胸に、鼓笛隊の伝統をしっかりと引き継ぐことができました。



### ありがとう集会(2/18(水))

本校は、多くの地域ボランティアの皆さまの力で支えられています。登下校、学習、クラブ活動等で児童のために協力して下さる皆様、本当にありがとうございました。



### 6年生を送る会(2/20(金))

6年生の卒業を祝う、「送る会」が開かれました。各学年の出し物は、歌・演奏・ダンス・劇など、工夫を凝らした素晴らしいものでした。

